

梁川ホームだより

●令和2年2月27日発行

No.
58

発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 佐藤 正紀
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024(577)6111(代) FAX 024(577)6115
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス yanagawa@shintatsu.jp

事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護
(ショートステイ) 定員 20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員 30名
- 指定居宅介護支援事業所

総合老人福祉施設
[梁川ホーム運営理念]
安全・安心・ゆとりの

梁川ホーム

1.梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。

2.梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。

令和最初の正月に年男・年女の皆様に
鏡割りをしてしいただきました



子年生まれの
みなさんと
記念撮影



今年もよろしくお願いします



特集57 「人間尊重の施設づくりに向けて」

梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

認知症高齢者は 増加傾向です

高齢化の進む中、「認知症」という言葉は新聞やテレビ等でも毎日聞くようになりました。交通事故や行方不明、詐欺など、さまざまなトラブルに巻き込まれることも少なくありません。

今後、認知症高齢者は2025年に700万人を超える、65歳以上の高齢者5人に一人が、認知症を患う可能性があると言われています。自分自身や家族が認知症になつたらどうするかと身近な病気として考えることが以前に比べて増えています。最近では認知症予防目的に外出して体を動かす、頭を使うパズルを行なう等、一人ひとりの意識も変わりつつあります。

● 鍋に火をかけたまま、危うく火事になるところだつた。
● 誰からの電話か、誰が訪ねてきたのか覚えていたため、留守番をまかせられない。

認知症介護に 携わる方の悩み

認知症の症状は さまざま

認知症と言つても現れる症状はさまざまです。それ

は、生活・仕事・現在までの生活環境など一人として同じではないからです。認知症はその方の生活歴に深く関わってくると言われています。

● 高価な鍋や布団、宝石を買わされてしまった。
● 同じことを何度も言う、同じものを何度も探して、見つからないと盗まれたと思いつい込んでしまう。

● 介護者は、始めのうちは話を聞きながら一緒に探し、熱心に説明し、理解してもらおうと努力します。しかし、毎日何度も何度も説明しても理解してもらえない。



◆対応方法

回帰するには、本人が「輝いていた時代」になりますので、そのことを否定されると症状は重くなります。回帰型の症状だなと思ったら、認知症の方が戻つて、時代に合わせて、その設定に合わせて対応します。

● 葛藤型の方には、感謝の気持ちを伝えて『自分が社会に必要とされている』と感じてもらい、プライドを感じづけず、家庭内での役割を持つてもうことが有効になります。

認知症の症状3タイプ

- 回帰型
- 遊離型
- 葛藤型

● 葛藤型の症状と介護対応

● 情緒が不安定で、暴言・暴力、物盗られ妄想・被害妄想・異食・便いじり等の症状がある。

● 社会的地位が高かつた方が、『私をバカにするな』という思いから暴力・暴言・被害妄想等のある認知症になる傾向があります。

は、生活・仕事・現在までの生活環境など一人として同じではないからです。認知症はその方の生活歴に深く関わってくると言われています。

● 認知症のある方は『過去に戻った自分を受け入れても落ち着き、症状が緩和することがあります。



遊離型の方は、現実を遮断して閉じこもることで自分を保とうとしているので、無理やり『しつかりしてよ』などの言葉かけは返つて自分の殻に閉じこもってしまいます。

遊離型の方は、現実を遮断して閉じこもることで声をかけても返事が無く、幻覚があるなどの症状です。声を

◆対応方法

遊離型の方には、『生きる喜び』を実感してもらい、生きる喜びを感じるよう五感を刺激することが有効です。見て、触れて、聞いて(話す)、嗅ぐ、食べるなど体に触れるスキルシップを図ることも大切です。

介護しても良いことはありませんし、かえって症状が悪化することもあります。定期的に認知症のある方と離れて気持ちを切り替える時間を作ることも必要です。梁川ホームでは、施設全体で認知症介護に取組み、利用者はもとより、ご家族の手伝いができるよう、お手伝いができます。認知症サポーター養成講座を開催し支える手を増やす活動もしています。



・認知症介護委員会



▲家族介護教室

- ・認知症介護研修
- ・認知症介護実践者研修
- ・リーダー研修



▲職員全体研修会

介護者が元気で穏やかな気持ちでいてこそ、よい介護につながります。

え込みますに、介護保険のサービスを上手に活用できるように、包括支援センターや居宅介護支援事業所のケアマネジャーに相談してください。またデイサービスやショートステイ利用の際にも、身近な相談窓口としてお気軽にお相談ください。



・おひさまカフェ



・認知症サポーター養成講座

中学生向認知症教室▶

地域包括支援センター

梁川ホーム

居宅介護支援事業所

デイサービス

ショートステイ



・認知症対応型通所介護



・機能訓練



■遊離型の症状と介護対応

「誰に相談すれば」

現実の自分から逃げるよう意欲が無くなる、閉じこもりがちになるタイプ。食事をしない、口に入れても噉もうとしない。声があるなどの症状です。

認知症の人や家族が暮らしへ困っていることを解決するためには、隣人、町内会、地域など「コミュニティ」での支えが必要です。しかし、自分の家族のことだから……と頑張りすぎると多いのではないかでしょうか。

遊離型の方には、『生きる喜び』を実感してもらい、生きる喜びを感じるよう五感を刺激することが有効です。見て、触れて、聞いて(話す)、嗅ぐ、食べるなど体に触れるスキルシップを図ることも大切です。

梁川ホームでは、施設全体で認知症介護に取組み、利用者はもとより、ご家族のお手伝いができるよう、お手伝いができます。認知症サポーター養成講座を開催し支える手を増やす活動もしています。

一人で（家族だけで）抱



また、芋煮汁と一緒に食べるお料理をお弁当に詰めて頂きました。一人ひとりがきれいに詰めたお弁当を、楽しく味わって召し上がつていきました。

また、芋煮汁と一緒に食べるお料理をお弁当に詰めて頂きました。一人ひとりがきれいに詰めたお弁当を、楽しく味わって召し上がつていきました。

特養 梁川ホーム

芋煮会



毎年恒例の特養での運動会が開催されました。

運動会

毎年恒例の特養での運動会が開催されました。今年は、紅組・白組接戦となりましたが結果



クリスマス会

クリスマス会を開催しました。おやつはクリスマスケーキが出され「とても美味しいかった」と利用者から声が聞かれました。また、サンタクロースとトナカイに変装した職員からプレゼントを贈られると嬉しそうな様子の方、ドキドキした様子の方など、様々な表情でプレゼントを開けていました。



普段、長時間起きる事の出来ない利用者や、麻痺・拘縮のある方を対象としたハンドマッサージを行いました。アロマキャンドルの香りが漂う中、麻痺で握ったままだった手のひらの緊張がとれ、感動されていました。



今年も盛大に敬老会を開催する事ができました。今年は白寿3名、米寿5名の利用者に赤いちゃんちゃんこを着て頂きお祝いしました。余興では七福神のめでたい踊りと装いで

敬老会



盛り上がりたくさんの拍手や笑顔が見られました。今年もたくさんの家族に参加して頂き利用者の長寿を祝う事ができました。ありがとうございました。



梁川ホーム「デイサービスセンター」では、一般型のデイサービスをI型、認知症対応型デイサービスをII型としてサービス提供しています。



9月

「落ち着いていいところだ」といふ（出かけるのが大好きな利用者と）

ドライブ

「もちすり観音」といふ（出かけるのが大好きな利用者と）

デイサービスII型

梁川ホーム「デイサービス」でからこんな言葉が聞かれる時があります。

梁川ホーム「デイサービス」では、利用者が無理なく、楽しく、身体や頭を動かすレクリエーションを実施しています。

風船バレー、言葉遊びゲームなど定番のレクリエーションも人気ですが、月に一度は新しい内容を盛り込んでいます。

梁川ホーム「デイサービス」では、利用者が無理なく、楽しく、身体や頭を動かすレクリエーションを実施しています。

この間より足が軽くなったり元気がする

「お友達と楽しいゲームができる」

「この間より足が軽くなつた

元気になるよ

「デイサービスに行くと元気になるよ

「デイサービスに行くと元気になる」と思つてもうれしいです。

「デイサービスに行くと元気になる」と思つてもうれしいです。

牡丹などをプランターに植える『花植え』を行いました。

また、春に畑に植えたさつま芋を収穫し、焼き芋にして召し上がっていただきました。自分たちで育てたさつま芋の味は格別でした。

このように、体を動かすことだけではなく、季節を感じながら、利用者の心に残る時間を過ごせるよう、努めています。

梁川ホーム「デイサービスセンター」では、手作りの栗をマジックハンドで拾い点数を競う『栗拾いゲーム』や、パンジーや葉牡丹などをプランターに植える『花植え』を行いました。

デイサービスセンター

【デイサービス】 【I型】

梁川ホーム「デイサービスセンター」では、手作りの栗をマジックハンドで拾い点数を競う『栗拾いゲーム』や、パンジーや葉牡丹などをプランナーに植える『花植え』を行いました。

でいます。今年度は、職員の手作りの栗をマジックハンドで拾い点数を競う『栗拾いゲーム』や、パンジーや葉牡丹などをプランナーに植える『花植え』を行いました。

ない」「福島にも、こんなとこらあつたんだない」と。

【11月】 さる菊見学



「我が家一番」だけど、たまには違う場所で過ごすのもいいですよ。たくさん喋って、美味しいのを食べて、好きなことやって、休みみたい時に休んで、あなたペースであなたらしく過ごして下さい。心も体も元気でいるために是非デイサービスにお越し下さい!!

平成13年から毎年欠かさず、歌や踊り、手品等豊富な催し物を見せてください。恒例の花笠踊りを、来年もまた一緒に踊ります。これからもうろしくお願いします。

敬老会

芋煮会

（お料理が好きな利用者さんと）

- おはぎ作り
- 大芋いも作り
- 芋煮汁作り

（芋煮会の写真）

になるのか?」「何がしたいのか?」等、「また来たい」「来てよかつた」と思つてもうれしいようなデイサービス作りに努めています。楽しかければ自然に体も動いて、自然に笑顔になります。体操やリハビリも楽しく行えば効果が上がりります。

「我が家一番」だけど、たまには違う場所で過ごすのもいいですよ。たくさん喋って、美味しいのを食べて、好きなことやって、休みみたい時に休んで、あなたペースであなたらしく過ごして下さい。心も体も元気でいるために是非デイサービスにお越し下さい!!

（敬老会の写真）

門松に父に習った
想い込め
秋去りて干し柿のれん
泣いて笑って「五七五」

今はなし
もちつきのなつかしき音



ケアハウス広瀬

クリスマス会

12月24日クリスマス会が行われました。シャンメリーノで乾杯、ケーキを食べて、職員余興、それから全員がクリスマスプレゼントを引き当てました。



カラオケ喫茶の雰囲気を変え、"紅白歌合戦"と称した催しを華やかに行いました。利用者同士の親睦も深まり楽しい時間になりました。



四季の里園内を散策し『憩いの館いなか亭』で食事をしてきました。晴天に恵まれてドライブ日和でしたので参加者全員ご満悦でした。

ケアハウス作品展

日ごろから芸術活動に励んでいる利用者の作品を展示いたしました。

来園されたお客様にご覧いただきました。



お食事ドライブ

四季の里園内を散策し『憩いの館いなか亭』で食事をしてきました。晴天に恵まれてドライブ日和でしたので参加者全員ご満悦でした。



10月にボランティア「つくし会」の方々による「バートの小物入れ」作りを行いました。

鮮やかな色の生地を編み合させて完成させる作業に参加者全員が熱中しました。

手さげバッグ

中村太鼓保存会の皆さんによる祭ばやし演奏がありました。体験コーナーでは希望者がバチをふるつて体に響く太鼓の音を楽しみました。



太鼓演奏



収穫祭

芋・さつまいもを収穫し、利用者のみなさんと会食しました。



今度は空振りしないからね

が沸いていました。

風船パレー

風船パレーを行い気分転換を図りました。

大きな風船は予測不能な動きをしてしまうので思い通りにいかないものです。

思ひ通りにいかないことが

通りにいかないものです。



認知症の方の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で、自分らしく暮らしができることができる社会の実現のため、また認知症の方やそのご家族等に対する支援を推進するために、伊達市内各地域で認知症力フェアが開かれています。

梁川地域包括支援センターでは、この認知症力フェアを「おひさまカフェ」と呼び、今年度は5月から9月まで毎月、梁川寿健康センターを会場に開催してきました。毎回参加して下さる方など、開催するごとに参ります。(写真・1、2)



発音による運動」も行いました。加齢にともない筋肉が弱って来ると、お口の周りの筋肉や舌の動きが悪くなりります。音楽に合わせて、「パ」「タ」「カ」「ラ」を発音し、食べるためには必要な筋肉をトレーニングします。

とともに、これからも気軽に認知症への関心の高まり

楽しみにしていたところでしたが、このたびの台風19号の被害により、残念ながら10月からのおひさまカフェを中止させていただきました。

10月9日、梁川町内の5つの居宅介護支援事業所と共同で、元気カフェ（認知症カフェ）を開催しました。地域のグランドゴルフの会場にお邪魔して、グランドゴルフと一緒に回らせていただき、その後休憩の時間を利用して、認知症や介護についてのお話をしました。

年に一度の開催ではありますが、また来年度も皆様とご一緒に、グランドゴルフで体を動かしながら、認



写真2



写真1

知症について学んでいけたらと思います。とともに、これからも気軽に認知症についての予防や学び、相談ができるおひさまカフェを開催して行きたく思います。指定居宅支援事業所の管理者となりました。これからも皆様の生活の手助けができるよう、信頼される事業所にして行きたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

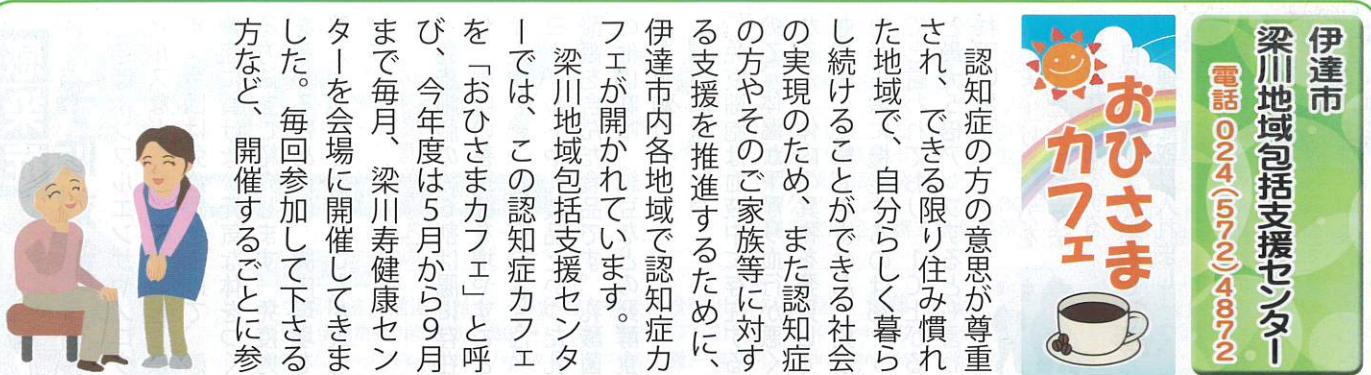
安藤 暁明
梁川ホーム

管理者変更のご挨拶



元気カフェ
電話 024(577-6107)
梁川ホーム
指定居宅介護支援事業所

知症について学んでいけたらと思います。



伊達市
梁川地域包括支援センター
電話 024(577-4872)

加者が増え、私たちも毎月楽しみにしていたところでしたが、このたびの台風19号の被害により、残念ながら10月からのおひさまカフェを中止させていただきました。

今年度のおひさまカフェは、チエアヨガを中心に楽しんでいただきましたが、9月は「パタカラ体操（食べ物を上手にのど手にのど）」の奥まで運ぶ筋肉を鍛えるための、

